

テーマ	全経対策 (VI)：精算表・特殊商品売買								
学籍番号								氏名	

1. 経法商店（会計期間は 4 月 1 日～3 月 31 日）の精算表を、次の決算整理事項によって完成しなさい。（全経 3 級対策）

- (1) 期末商品棚卸高 420,000 円
- (2) 貸倒引当金 売掛金残高の 1.2%の貸倒れを見積る。差額補充法により処理すること。
- (3) 備品減価償却 備品は当期期首に購入し、直ちに使用に供したものである。
減価償却方法は定額法により、その記帳方法は直接法によることとする。
なお、耐用年数は 5 年、残存価額はゼロと見積もられている。
- (4) 現金過不足の残高は、原因不明につき、雑益として処理する。
- (5) 引出金の整理

2. 次の取引について仕訳を示しなさい。ただし、勘定科目は次の中から選ぶこと。（全経 2 級対策）

積送品	未着品	前払金	現金	当座預金
売掛金	買掛金	積送品売上	未収金	仕入
割賦売掛金	割賦売上	未払金	未着品売上	受取手形

- (1) 八尾商店は、委託販売のため花岡商店に商品 250,000 円を発送した。発想到に伴う諸費用 30,000 円は、小切手を振り出して支払った。（第 169 回）
- (2) かねて楽音寺商店に委託販売のために送付していた商品（仕入原価 200,000 円、発送に伴う諸費用 6,000 円）について、同店から売上計算書とともに手取金 270,000 円が同店振り出しの小切手で送られてきたので、ただちに当座預金に預け入れた。なお、販売を委託した商品の原価は販売のつど、仕入勘定に振り替えること。（第 167 回）
- (3) 北本町商店は、委託販売のため阪南商店に商品 300,000 円を発送した。発想到に伴う諸費用 25,000 円は、小切手を振り出して支払った。（第 165 回）
- (4) 経法商店は、瓢箪山商店に商品 250,000 円を注文し、貨物引換証を受け取っていたが、商品到着前に山本商店に貨物引換証を 300,000 円で売却し、代金は同店振り出しの小切手で受け取り、ただちに当座預金に預け入れた。未着の商品の原価は、仕入勘定に振り替えること。（第 164 回）
- (5) 当社は商品（原価 240,000 円）を 400,000 円で販売し、代金は 5 回の均等分割払い（1 回の回収額 80,000 円）で回収することとした。

授業の感想など	
---------	--

テーマ	全経対策 (VI)：精算表・特殊商品売買						
学籍番号						氏名	

1.

精 算 表

勘定科目	試算表		整理記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金	350,000							
現金過不足		2,000						
当座預金	1,750,000							
売掛金	3,000,000							
貸倒引当金		25,000						
有価証券	1,200,000							
繰越商品	330,000							
貸付金	500,000							
備品	3,000,000							
買掛金		1,800,000						
前受金		90,000						
借入金		1,600,000						
資本金		5,400,000						
引出金	150,000							
売上		5,700,000						
受取手数料		368,000						
受取利息		15,000						
仕入	2,850,000							
給料	630,000							
広告費	110,000							
交通費	130,000							
通信費	82,000							
消耗品費	95,000							
支払家賃	650,000							
水道光熱費	98,000							
支払利息	75,000							
	15,000,000	15,000,000						
貸倒引当金繰入								
減価償却費								
雑益								
当期純利益								

授業の感想など	
---------	--

テーマ	全経対策 (VI)：精算表・特殊商品売買							
学籍番号							氏名	

2.

	借方	貸方
(1)		
(2)		
(3)		
(4)		
(5)		

授業の感想など	
---------	--